

平成 26 年度

大学連携講座

各回のみ
の受講も可能

私たちの生活と男女共同参画との関連について学ぶ講座です

日本の大きな課題である「女性の活躍」、身近なテーマである「育児・介護・防災」
そして、郷土の風土と養蚕関連産業に育まれた“かかあ天下”の社会参画など
男女共同参画の視点から私たちの生活をどのように変えるのか、変えられるのかを学びます。

第 1 回 10/25(土) 13:30 ~ 15:30

『女性の活躍と日本の未来』

講師：福士千恵子さん

(読売新聞東京本社 取締役メディア局長)



第 2 回 11/16(日) 13:30 ~ 15:30

世界遺産登録記念講座

『繭と生糸とかかあ天下 ~群馬の女性の昔と今』

講師：宮崎俊弥さん (共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター顧問)

大森昭生さん (共愛学園前橋国際大学 副学長 教授 地域共生研究センター長)



第 3 回講師 樋口恵子さん

第 3 回 11/22(土) 13:30 ~ 15:30

『これからの育児と介護』

講師：樋口恵子さん (東京家政大学 女性未来研究所長)

第 4 回 12/6(土) 13:30 ~ 15:30

『防災とジェンダー』

~男女共同参画の視点から防災を考える~

講師：齋藤正子さん (東京家政大学 看護学部講師)

■会場：第 1・3・4 回 / ぐんま男女共同参画センター (前橋市大手町 1-13-12)
：第 2 回 / 群馬県生涯学習センター (前橋市文京町 2-20-22)

■対象：一般

■費用：無料

■定員：各回 60 人 (先着順) 第 2 回のみ 100 人 ※基本は全日程受講ですが、各回だけの受講も可能。

■申し込み方法：電話、FAX、メール ※裏面をご覧ください。

平成26年度 とらいあんぐるん大学連携講座

| | |
|-------------|---|
| 第 1 回 | <p>10月25日(土) 13:30~15:30 福士 千恵子さん(読売新聞東京本社 取締役メディア局長) 「女性の活躍と日本の未来」 国の成長戦略の柱のひとつに位置づけられた「女性の活躍」。 女性の活躍により、「日本の未来」はどう変わるのか。活力ある日本の未来を創っていく上での課題は何か。女性に関する報道の流れや情報の活用法も交えながら、男女共同参画の現状とこれからの課題についてお話しいたします。</p> |
| 第 2 回 | <p>11月16日(日) 13:30~15:30 宮崎 俊弥さん(共愛学園前橋国際大学 地域共生研究センター顧問) 大森 昭生さん(共愛学園前橋国際大学 副学長 教授 地域共生研究センター長) 世界遺産登録記念講座 「繭と生糸とかかあ天下 ～群馬の女性の昔と今」 富岡製糸場で働いていた工女たちに代表されるように、近代以降、群馬の女性はさまざまな場面で活躍してきました。群馬県における近代以降の女性の歩みや女性を取り巻く環境についてお話しいたし、男女共同参画という視点から、群馬の女性の昔と今を紐解いていきます。</p> |
| 第 3 回 | <p>11月22日(土) 13:30~15:30 樋口 恵子さん(東京家政大学 女性未来研究所長) 「これからの育児と介護」 核家族・共働き世帯が多くなり、男性も女性も仕事と家庭の両立が不可欠となってきました。少子高齢化が進む社会で、仕事と育児・介護の両立、家庭におけるワークライフバランスをどう考えるか。女性の役割と思われがちな「育児と介護」をテーマに、現状を踏まえ、幅広くお話しいたします。</p> |
| 第 4 回 | <p>12月6日(土) 13:30~15:30 齋藤 正子さん(東京家政大学 看護学部講師) 「防災とジェンダー ～男女共同参画の視点から防災を考える」 東日本大震災の経験を踏まえ、防災対策や復興計画を策定する際に、ジェンダーの視点や女性の参画が必要であることが改めて指摘されています。災害時に対応できる支援や備え、まちづくりなどについて、東日本大震災の被災地で支援活動をされた経験を交えながらお話しいたします。</p> |

◆会場のご案内◆

(第1、3、4回) 会場：ぐんま男女共同参画センター



※駐車場は県庁内『県民駐車場』をご利用ください。

(第2回) 会場：群馬県生涯学習センター



●申し込み・問い合わせ先
 群馬県ぐんま男女共同参画センター 〒371-0026 群馬県前橋市大手町1-13-12

TEL 027・224・2211・FAX 027・224・2214

メール sankakuse@pref.gunma.lg.jp

郵便番号、住所、氏名、電話番号をお知らせください。

